

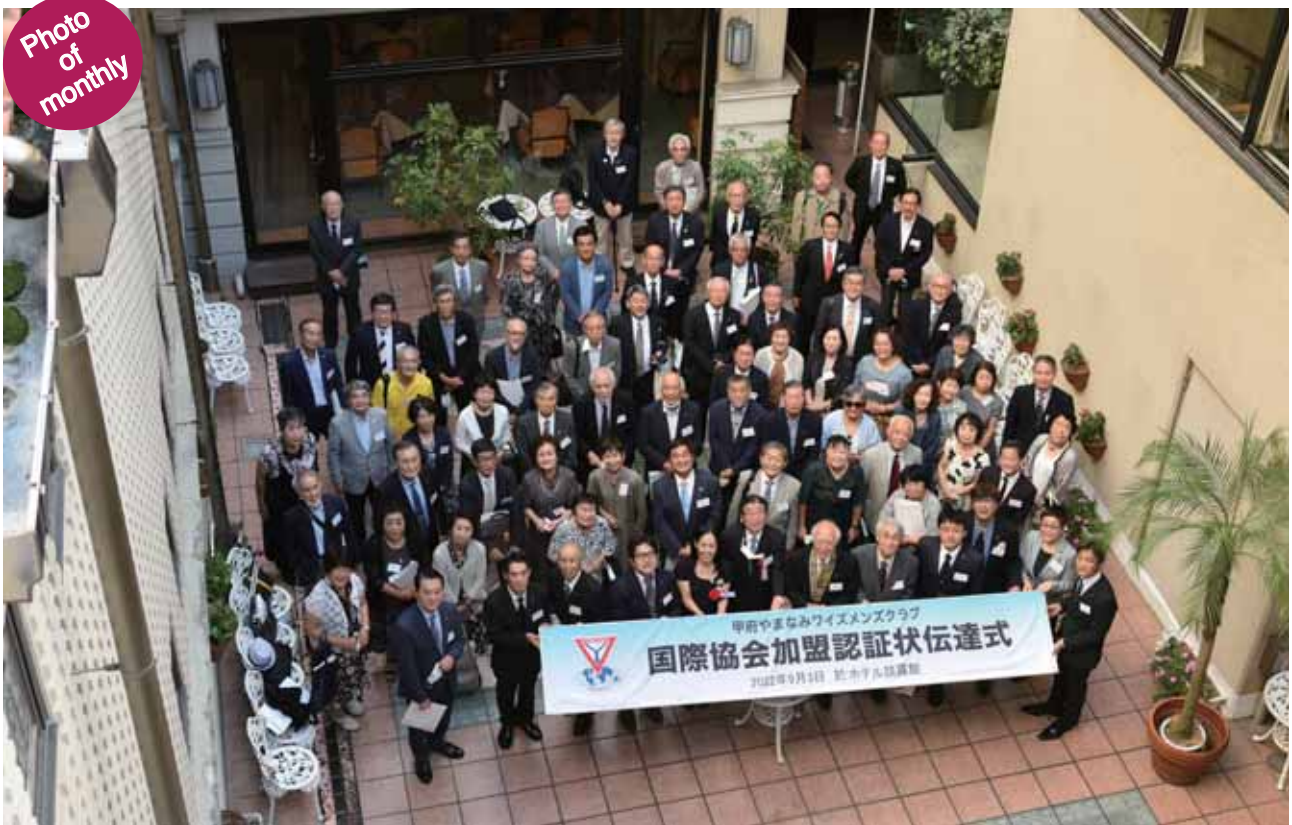


- 国際会長主題:フェロウシップとインパクトで次の100年へ Samuel Chacko (インド)
- アジア太平洋地域会長主題:新しい時代とともに、エレガントに変化を Chen Ming Che (台湾)
- 東日本区理事主題:未来に向けて今すぐ行動しよう 佐藤 重良 (甲府 21)
- あずさ部長主題:ワイズへの参加と交流を楽しもう 後藤 明久 (富士五湖)
- 甲府やまなみクラブ会長主題:準備を整えよう! 藤原 一正

甲府やまなみ
ワイズメンズクラブ
2022年 10月
創刊号

●今月の強調目標
ASF

●今月のことば
「初心 忘るべからず」
世阿弥「花鏡」より 仙洞田安宏 君 選



2022年9月3日・国際協会加盟認証状伝達式 ホテル談露館

今月の例会案内

- 日時: 2022年10月2日(日) 16:00~17:00
- 会場: 山梨県立図書館 交流ルーム102号室
- 司会: 米山 俊彦 君
- プログラム: 会員卓話
「やまなみクラブの未来予想図」
仙洞田安宏君
- 懇親会: 17:30~ 「魚そう北口分店」

9月のデータ
(チャーターナイト)

| | |
|-------|-----|
| 会員数 | 11名 |
| 出席 | 9名 |
| ゲスト | 1名 |
| ビジター | 74名 |
| 例会出席率 | 82% |

ハッピーバースデー

メン
福田奈里子 (10/1)
渡邊 隆 (10/28)
メネット
藤原チョンラダー(10/8)

アニバーサリー
該当者なし

●●●● 会長メッセージ ●●●●

「準備を整えよう！」 会長 藤原 一正



9月3日、チャーターナイトが無事開催され、晴れて甲府やまなみワイズメンズクラブが発足いたしました。チャーターナイトでは多くの方に来ていただき本当にありがたかったと思います。また、準備には仙洞田

さんを含め皆様にお願ひさせていただき、無事成功を収めることができましたと思います。本当にありがとうございました。

国際協会加盟認証状伝達式には遠方からも含めて多くの役員・関係者の方にご出席いただき、新た

なクラブとしてご承認いただけたものと考えます。また、懇親会ではフラメンコのエンターテインメントで始まり印象的な会として楽しんでいただけたものと思います。

今後は奉仕団体として地域の事業を実施していきたいと思います。会長主題として「準備を整えよう!」としました。まずは「やまなしグローバルフェスタ2022」を共催いたしますのでこちらの準備を行ってまいります。また、「まちかどの近代建築写真展in藤村記念館」も開催してまいりますのでこちらも準備してまいりたいと思います。クラブの体制を整える準備もして行かなければなりません。

今後いろいろとご協力をお願いするかと思います。がよろしくお願ひ申し上げます。

感動のチャーターナイト!

仙洞田 安宏

甲府クラブ70周年記念事業の一環として取り組んできた、甲府やまなみワイズメンズクラブの国際協会加盟認証状伝達式(チャーターナイト)が、9月3日(土)、甲府市のホテル談露館において開催されました。

伝達式(第1部)は、米山俊彦会員の司会のもと、藤原会長の点鐘で開会、スポンサークラブ甲府クラブ・田中克男会長の挨拶の後、私(新クラブ設立準備委員長)から、設立経過報告を致しました。この後、栗本治郎Change!2022推進委員長の司会・進行で伝達式が執り行われました。佐藤重良東日本区理事の入会式式辞と認証状の伝達があり、チャーターバッジが新メンバーに装着されました。チャーターメンバーの紹介、バナーの披露と続き、野々垣健五山梨YMCA理事長と佐藤理事から祝辞を頂戴しました。東日本区と関係クラブ(甲府クラブの子クラブ)から記念品の贈呈等があり、最後に藤原会長の決意表明と閉会点鐘で第1部の幕を閉じました。



チャーターメンバーのお披露目

第2部の祝会は、仙洞田が司会を担当、華麗なフラメンコの舞でオープン。三井雅之会員の飛び入りには驚きました。遠藤恭範会員の開会の言葉に続き、激励の言葉は元国際会長の藤井寛敏さんと元東日本区理事の原俊彦さんをお願いしましたが、これは甲府クラブのレガシーを意識してのものです。設立経過報告でも触れましたが、70有余年の歴史を紡いできた甲府クラブの先輩会員に改めて感謝と敬意を捧げたいと思います。

福田奈里子・担当主事の食前感謝と後藤明久あずさ部部長の乾杯の発声で懇親に入りました。

いくつかのアピールと出席クラブの紹介があり、最後に松本公夫副会長の御礼の言葉で閉会となりました。コロナ禍にも拘らず75名の参加者があり、久しぶりに対面するメンバーも多く、祝会も盛り上がったようです。

最後に設立に当たりご指導、ご協力をいただいた、甲府クラブの皆様、東日本区役員の皆様にご心より御礼申し上げます。



三井会員の華麗な(?)ステップ

チャーターナイト参加者のお名前 (敬称略)

石巻広城:青木満里恵/東京江東:安斎克茂・藤井寛敏/埼玉:衣笠輝夫(区ユース事業主任)/川越:利根川太郎(区国際・交流事業主任)・吉野勝三郎/東京むかで:伊丹一之/東京多摩みなみ:伊藤幾夫・田中博之(区行政監事)/鎌倉:板崎淑子・日下部美幸/厚木:佐藤節子(区会員増強事業主任)・小松仲史(湘南・沖縄部部長)/熱海:大川貴久・栗本治郎(区Change!2022推進委員会委員長)/沼津:小林隆(区事務所長)/東京西:石井元子・河原崎和美・篠原文恵・高嶋美知子・本川悦子・村野絢子・吉田明弘/東京武蔵野多摩:板村哲也・宮内友弥・山口直樹/東京サンライズ:飯野毅与志・小山憲彦・小山久恵(区地域奉仕・YMCAサービス事業主任)・菰渕光彦・御園生好子/甲府21:荻野清(区会計)・小澤公紀・輿水順雄・駒田勝彦(区文庫・組織検討委員会委員長)・佐藤重良(区理事)・清藤城宏(区書記)・寺田喜長・野々垣健五(山梨YMCA理事長)・廣瀬健・葉袋勝・山県譲治/松本:大和田浩二/東京八王子:久保田貞視・小口多津子・長谷川あや子・花輪宗命/富士五湖:後藤昭子・後藤明久(あずさ部部長)・原俊彦・原淑子・望月喜代子・望月勉/長野:倉石美津子・堀内雅俊・森本俊子/甲府:石川和弘・大澤祥子(メネット)・小倉恵一(区財政監事)・標克明・田草川すみ江・田中克男・丹後佳代・中澤大・中田純子(山梨YMCA総主事)・渡辺徳之/甲府やまなみ:遠藤恭範・菅沼和也・仙洞田安宏・福田奈里子・藤原一正・松本公夫・三井雅之・米山俊彦・渡邊隆

大勢のご参加ありがとうございました!

山梨日日新聞に掲載されました!

取材を受ける中で、記者の重友優奈さんが、山梨YMCAの2歳児保育「つぼみぐるーぷ」の卒園生であることが判明し、話しが弾みました。山梨YMCAの歴史と地域との関わりについて改めて認識を深くしました。

(2022年9月9日掲載)



原一正(会長)が3日、発足した。県内のワイズメンズクラブは4団体目。甲府・ホテル談露館で3日、甲府やまなみワイズメンズクラブへの国際協会加盟認定状伝達式が行われ、写真、県内外のワイズメンズクラブのメンバー75人が出席。設立経過報告の後、ワイズメンズクラブ東日本区の佐藤重良理事が藤原会長に認証状を手渡した。甲府やまなみワイズメンズクラブのメンバーにバッジも授与した。

甲府やまなみワイズメンズクラブは、1950年に設立された甲府ワイズメンズクラブの創立70周年記念事業として設立された。

甲府やまなみワイズメンズクラブとNPO法人「Global Vision」は10月2日、JR甲府駅北口のアシストエンジニアリングよつちやばれ広場で「やまなみグローバルフェスタ2022」と題したイベントを開く。県内の外国人との交流と相互理解の促進のため、YMCAなどがブースを設ける。

〈重友優奈〉

メンバーからの一言

◆米山 俊彦

この度、ご縁あって、ワイズメンの一員に加えていただくとともに、新たなクラブ「甲府やまなみワイズメンズクラブ」の設立に参加させていただいたことは、誠に光栄であり、うれしく思います。設立総会とチャーターナイトでは、ワイズメンズクラブの活動理念を知ることができ、その歴史の重さと広がり大きさ、ワイズメンズクラブに対する先輩会員の皆さんの熱い思いを感じることができました。

◆松本 公夫

約50年前、JICA海外協力隊としてケニアで活動、ナイロビにはYMCAがあり支援者は活動をしていました。帰国後山梨で就職し、甲府にYMCAがあることがわかり、約40年前から英会話生徒として通っているが、ワイズメンについては殆ど知りませんでした。数年前からYMCAのイベント等を通して、諸先輩のように何か出来るのではと思い、仲間と話し合ってきました。先般、ワイズメン諸先輩方のご指導の下、チャーターナイトも無事終わり設立できました。まだ少ない会員ですが、今後は一丸となり出来る範囲でYMCAのサポートをしていく所存です。

◆遠藤 恭範

父が昨年まで甲府クラブの会員でした。その父からワイズメンズクラブに誘われた仙洞田さんに、今度は私がやまなみクラブに誘われました。不思議な縁を感じています。

◆仙洞田安宏

まさか自分がチャーターバッジを着ける身になるとは夢にも思ってもいませんでした。



「自然からの贈り物」

山梨 YMCA 総主事 中田 純子

今年の夏は人の命を脅かす程の猛暑でした。更に9月に入り、今までに経験したことのない程の台風が日本列島を縦断しました。天災の猛威にどうすることもできない人の無力さを感じました。しかし、無力な人は自然の恵みを頂きながら育ち生活してきました。空に地、太陽に月、水に川・海、木に林・森、風に雨と上手く付き合って生きてきたのです。

今まで、人間はこれらの恵みに甘え、自分たちのより良き暮らしを目指したのです。自分たちの満足のために自然に影響を与える物を増やし、便利過ぎる社会をつくりました。今まで頂いてきた物への恩返しを怠った人間はどうすることもできなくなっています。

この実りの秋、食欲の秋、紅葉の秋こそ、私たち大人はもう一度考え行動する必要があると思います。いつも当たり前、当たり前、当たり前、当たり前は人のものでなく、自然からの贈り物だということを忘れることなく感謝を持ち堪能したいと思います。

ニュース短信

▼ YMCAの歴史を一堂に

70有余年を超える歴史を有する山梨YMCAでは、「史料展示室」を開設すべく準備が進められています。YMCAの史料はもとより、ワイズメンズクラブ関係、ハイY関係、ボーイスカウト関係等、故大澤英二氏所蔵史料や岩間孝吉氏(山梨YMCA常議員)所蔵の史料類が提供される予定です。現在、「史料展示室開設準備委員会」が組織され具体的な準備作業が進められています。史料展示室の場所は現在倉庫として使われている本館北側の木造2階建て建物を利用する予定です。なおこれには、仙洞田会員も委員として関わっています。

▼「山梨青年」にワイズの紹介

山梨YMCAで発行している「山梨青年」(季刊)秋号にワイズメンズクラブの紹介が掲載されることになりました。これはワイズメンズクラブ東日本区からの要請で実現したもので、やまなみクラブも原稿を提出しました。

今月の強調目標

ASF (Alexander Scholarship Fund)

ワイズメンズクラブの創始者ポール・ウィリアム・アレキサンダーを記念して設置された国際協会の基金。将来YMCA主事になろうとする青年への財的援助を主たる目的に設置された。現在では、YMCAスタッフのトレーニングやYMCAの財政的支援等にも用いられる。

東日本区ではCS資金と合わせて「CS・Yサ・ASF資金」として運営し、地域社会奉仕事業、YMCAサービス事業、およびYMCAが行う主事研修等に用いられている。区内で集められたASF献金の合計の30%が国際協会にASF献金として送金される。

今月のことば

初心忘るべからず

室町時代の猿楽師・世阿弥の「花鏡」にある語。能楽で、若年のころに学んだ芸や、その当時の未熟だったこと、また、時々での初めての経験を忘れてはいけないという教え。転じて一般に、習い始めたころの、謙虚なはりつめた気持を常に失ってはならない、また、最初に思いついた一念を忘れてはいけないの意。(精選版 日本国語大辞典より)

やまなみクラブもチャーターの感激を忘れずに奉仕活動に励みたいものです。

諸報告

- ✓9月14日(水) グローバルフェスタ実行委員会 (zoom) 出席者:藤原・松本・仙洞田 県立青洲高校飯室先生・生徒
- ✓9月16日(金) 第62回山梨YMCAチャリティバザー 実行委員会 出席者:松本・仙洞田 当クラブはびっくり市と「YMCAタレントショー」のお手伝い
- ✓9月21日(水) グローバルフェスタ実行委員会 (zoom) 出席者:藤原・松本・仙洞田 県立青洲高校飯室先生・生徒
- ✓9月26日(月) 第2例会(Canvas) 出席者:藤原・松本・米山・渡邊・遠藤(恭)・三井・菅沼・仙洞田・福田

行事予定

- ✓10月2日(日) やまなみグローバルフェスタ2022 10:00~15:00 甲府駅北口よっちゃんばれ広場/10月例会 16:00~17:00 県立図書館交流ルーム102 懇親会 17:30~19:00
- ✓10月15日(土) あずさ部部大会・富士五湖クラブ 20周年記念例会 忍野村・いちい亭
- ✓10月19日(水)~10月30日(日) まちかどの近代建築写真展 甲府駅北口・甲府市藤村記念館
- ✓11月2日(水) 11月例会 ホテル談露館
- ✓11月3日(文化の日) YMCAチャリティバザー